

事業紹介

ふくしの集い

子どもから大人まで誰もが参加しやすい、わかりやすい地域福祉の催事を毎年1回10月中旬に津久井中央公民館において開催しています。



あんしん袋

3地区での見守り活動として、75歳以上の高齢者で希望される方を対象に、『あんしん袋』(防災グッズ)をお届けしています。



サロン活動助成

高齢者や子育てのためのサロン(地域のおしゃべり会)活動助成しています。

やすらぎステーション

各支部で月1回(お休みの月あり)、それぞれの支部で企画した内容や、ボランティアによる体操やゲーム等を行っています。

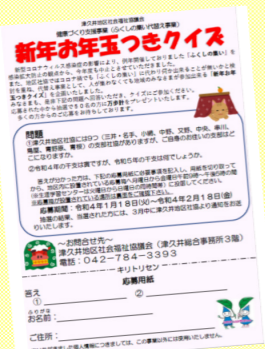
ご寄付をありがとうございました

お寄せいただいた善意は津久井地区社協の福祉活動に活用させていただきます。ありがとうございました。

- ご寄付をいただいた方々(敬称略・順不同)
- 株式会社 永田屋
- 一般社団法人 津久井観光協会
- La Fiesta 小島 匡子
- 他匿名3名

『新年お年玉つきクイズ』

津久井地区社協健康づくり支援事業『新年お年玉つきクイズ』に、474名のご応募をいただきました。地区会長立会いのもと厳選な抽選を行った結果、50名がご当選されました。



万歩計貰ったので、がんばって歩きます!



たくさんのご応募ありがとうございました!

編集後記

新型コロナウイルス感染症防止のため、津久井地区社協および各支部社協の行事が中止となったり延期や縮小をよぎなくされ、活動することが難しくなっていました。今回社協の広報紙を発行するにあたり、地域相互や隣近所、人と人とのつながり、絆を大切にしたい生活を願って「きずな」と名付けました。これから、春の日差しを浴びて、散歩を楽しんだり、行事に参加できることを願っています。(I・T)

広報委員：佐藤・大王・伊藤・斉藤・池上

津久井さんぽ①

観音寺

津久井中野山の「観音寺」は、1489年根小屋「雲居寺」の末寺として開創された臨済宗の古刹で、高台に建つ観音堂からの眺望は、『新相模風土記』にも絶景と賞賛されています。



撮：松田 廣司

山門は元禄時代の建築、左右に阿形・吽形の仁王像が安置され相模原市の指定文化財となっています。

冬晴れの1月21日、編集委員三名で訪れました。ご住職北条氏はあたたかく迎えてくださり、「桜の時期にも是非おいで下さい。鐘もご自由におつき下さい。」とおっしゃって下さいました。

(佐藤・伊藤・斉藤)

創刊号 令和4年4月1日

発行
津久井地区社会福祉協議会
相模原市緑区中野633
(相模原市社会福祉協議会
津久井地域事務所内)
電話：042-784-3393

創刊に寄せて

津久井地区社会福祉協議会会長 今井俊昭



この度、津久井地区社会福祉協議会発足以来念願でありました広報紙の発行に際してご挨拶申し上げます。

本会は平成18年に相模原市との合併に伴い、従来の組織形態を継承し、新たな会として発足致しました。

昔ながらの「向う三軒両隣り」的気さくな関係を大きな柱に、事業や各種課題を共有し地域活動の活性化を図り、一歩も二歩も前進させ、地域福祉活動の中核的機能を担える会を目指してまいります。

私たち地区社協は、地域福祉の根幹である「助け合い・支え合い・寄り合い」を実践し、地域におけるつながりの希薄化がもたらす社会的孤立の解消を進め、子どもから高齢者に至るまで世代を超えたつながり、気さくな隣近所の関係、助け合える地域社会を目指しております。そして今後ますます進む少子高齢化社会の中にあっても住み慣れた地域でより豊かに安心して生活をしていくために、住民同士の支え合いが広まるよう住み良いまちづくりを全員で進め、親しまれる会に成長して参りたいと思います。

今後とも皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げ、創刊の挨拶といたします。

令和4年度 津久井地区社協理事の紹介

今井俊昭	会長	熊田綾美	福祉ボランティア	高橋章太	又野支部長
柳川要造	副会長・青根支部長	廣瀬市郎	有識者	八木 一	中央支部長
立川直子	副会長・民児協会長	大塚優子	有識者	川口義文	串川支部長
佐藤園子	副会長	小野沢はつ子	有識者	新井昌明	鳥屋支部長
白井英子	会計	上田亜弓	三井名手支部長	高橋光枝	青野原支部長代理
尾崎洋子	自治会連合会・青野原支部長	岡 義夫	小網支部長		
小室輝司	老人クラブ連合	佐々木稔	中野支部長		



中央支部



6自治会で構成される中央支部です。月1回開催の「やすらぎステーション」では、地域主催春祭りへの参加、小学生との給食交流会、ふくしの集いで合唱、またクリスマス会では落語やサンタクロースからのプレゼントなどで大盛り上がりとなります。ボランティアの皆さん手作りおやつも参加者が増えている要因かもしれません。また、小学6年生卒業時の手作りコサージュプレゼントも、ずっと続いています。

青野原支部では、介護予防教室を目的とした「やすらぎステーション」(第2月曜日)とサロン「よりみち」(第4金曜日)を開催しています。中でも「やすらぎステーション」では、歌やゲーム・手工芸、またクリスマス会や青和学園の児童・生徒さんとの交流会も実施し、地域交流を深めています。現在は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を休止していますが、今後は感染状況を考慮しつつ実施していきたいと思っております。

青野原支部



青根支部



青根支部では、主たる事業であるやすらぎステーションの重点を「高齢者の健康寿命を伸ばす」とし、軽い体操や脳トレなどを行っていきます。また、落語や芝居を楽しんでいただく敬老事業や、高齢者に暖かく冬を乗り切っていただくため敬老祝い品のクリスマスプレゼントなど、みんなが楽しみながら安心して青根に住み続けられるためのお手伝いをしていきたいと考えています。

鳥屋支部は、民生・児童委員、そのOB、福祉推進員等で運営しています。活動は鳥屋獅子舞伝承館を会場とする「やすらぎステーション」が主体です。4月はバスで近県の花名所めぐり、9月「敬老のつどい」、10月「ふくしの集い」、12月はクリスマス会で花のプレゼント、1月は小学生との交流会、2月誕生会等を予定しています。又、ボランティアグループ「くるみ」の皆さんとゲームや歌などを実施し楽しんで頂いています。

鳥屋支部



又野支部社協「リフレッシュ農園」を紹介します。高齢者及び定年退職者の井戸端会議的なお茶飲み会から始まり『何か地域で役に立つことはないか』と考えました。そこから12年になります。広さは220坪で季節ごとの野菜を作って格安で販売しています。場所は又野公園入口の通路です。毎週、日曜日の6時(冬は6時30分)より販売しています。なかには中野から散歩がてらに寄ってくださる方々もいます。

又野支部



三井・名手支部では、三井八幡神社境内で毎朝9時からラジオ体操、毎週水曜日の朝9時15分から三井自治会館ホールで百歳体操を中心とした健康体操をしています。また、ふれあい訪問活動として年に2回ボランティアさんが対象者宅を訪問し、ふれあい袋の補充・交換・見守り活動をしています。

三井・名手支部



小網支部



住民がお互いに協力し、社会福祉活動を全体的に進めているのが小網支部です。やすらぎステーション(毎月第4火曜日・小網地域センター)や小網ふれあい・いきいきサロン(毎週水曜日・地域福祉センター)の開催や、福祉コミュニティ形成事業「小網ふれあいネットワーク(あんしん袋の配布による見守り事業)の実施など、『楽しく元気に暮らしていける小網地区』を目指し、みなさんと一緒に活動をしています。

当支部は、1700世帯に1000人の高齢者がおり森戸、仲町、上町、奈良井、大沢、川坂、6地区から成り各地区とも「やすらぎステーション」と「老人会」が連携を取り諸行事を楽しんでおります。各地区で、毎回30名ほどが集まり百歳体操、ゲーム大会、エコクラフト手芸、グラウンド・ゴルフ、お茶会とおしゃべりで懇親を深め皆さん生き生きしています。

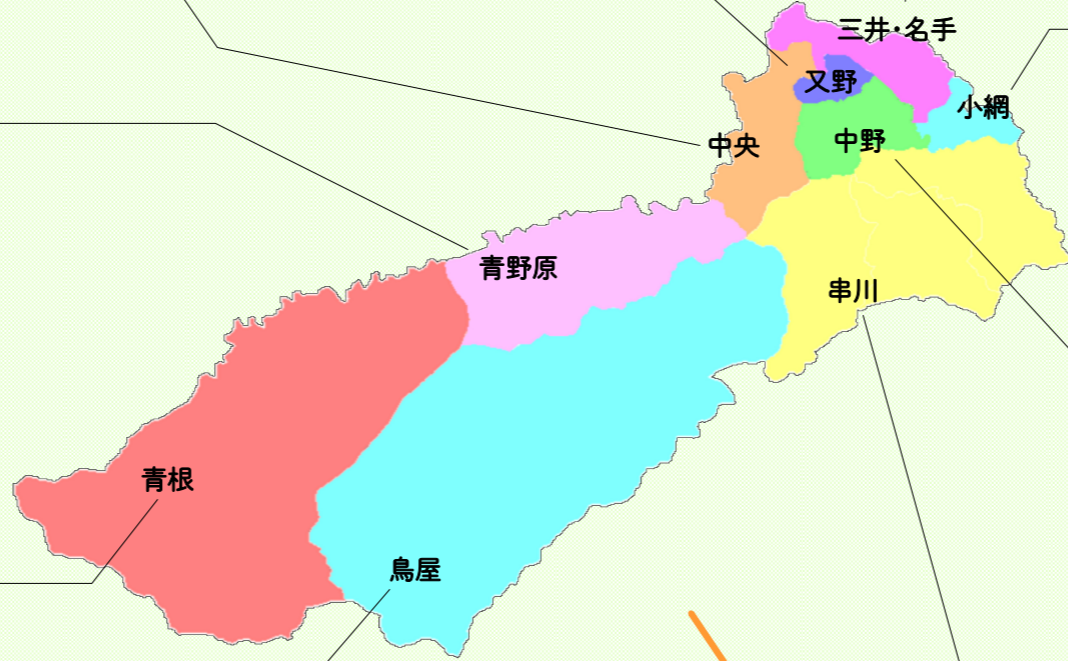
中野支部



串川支部



コロナ禍の令和3年度、串川支部では多くの事業を実施できない状況でしたが、11月18日老人クラブ連合会主催グラウンド・ゴルフ大会に参加し賞品授与等を行うことができました。また、各自治会へ時計を贈呈し社協と自治会との繋がりを強めることができました。例年は、「やすらぎ部会」「はつらつ部会」の活動に多くの方々の参加をいただき、楽しいひと時を過ごすことができていたのですが、今はなかなか皆さんにお会いできずとても残念です。



津久井地区社協 9支部紹介